

概要

コンピュータ生成による光回路構成法で、世界ではじめて複数モードの位相関係を制御して、合波回路の損失を無くすマルチモード光回路を作製し機能を確認した。具体的にはXG-PON/G-PON等を想定した合波時の原理損失を低減する光カプラに適用し、従来の分岐型カプラと比較して4.5dB程度の上り損失低減効果を確認し本手法の有効性を実証した。

